

令和4年度学校評価保護者アンケート結果報告

お忙しい中、学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。今年度は全校267名に対し、191名の回答がありました。アンケートの集計につきまして、下記の通りまとめましたので、報告させていただきます。

1 子どもは、学校で楽しく過ごしている。

94%の保護者が良好ととらえており、昨年度よりも4%高くなりました。今年度は保護者の方々の参観に対する制限が昨年度よりも緩和できたことで、多くの方に子どもたちの頑張っている姿を見ていただけたことが要因の一つであると考えております。引き続き感染症対策にも努めてまいります。多くの機会です子どもたちの学校での様子を伝えていければと思っております。

2 子どもは、学習の基礎・基本（読み・書き・計算など）が身についている。

81%の保護者が良好ととらえていました。今後も、基礎基本の定着を図るため、教師の授業の進め方等についての校内研修を継続していくと共に、苦手や躓きが見られる児童への支援も連携して行っていきます。

3 子どもは、宿題や家庭学習の学習習慣が身についている。

69%の保護者が良好ととらえていました。昨年度と変化はありませんでしたが、今後も基礎基本の定着と共に家庭学習への取り組み方にも着目しながら学習を進めていきますので、ご家庭でもサポートをお願いします。

4 子どもは、あいさつや時間を守るなどの基本的な生活習慣が身についている。

84%の保護者が良好ととらえていました。児童会や委員会の子どもたちが積極的に呼びかけ、全校で意識して取り組んでいますので、今後も継続していきたいと思っております。

5 子どもは、人の気持ちを理解した言動がとれている。

90%の保護者が人の気持ちを理解した行動が取れていると感じており、昨年度より3%高くなりました。引き続き、相手の気持ちを考えての言葉かけや、お互いを尊重した人間関係作りができるよう、学校生活の中でも伝えていきたいと思っております。

6 子どもは、学校行事（運動会、持久走大会、校外学習）に意欲的に参加している。

95%の保護者が良好ととらえており、アンケートの中でも意識が高い結果となりました。学校行事も例年通りに実施できるようになり、子どもたちも思いきり活動できる場面が増えてきたことも要因の一つと考えられます。今後も子どもたちが生き生きと活動できるような行事を実施していきたいと思っております。

7 子どもは、非常災害時の避難行動がわかっている。

87%の保護者が良好と考えており、昨年度よりも2%高くなりました。子どもたちの評価は93%と依然として高く、学校での訓練や防災学習が日常生活全般でも意識できるよう、継続して取り組んでいきます。

8 学校は、子どもの話を聴こうとしている。

90%の保護者が良好と考えており、昨年度よりも6%高くなりました。アンケートや教育相談を定期的に行い、様々な立場の教職員が「いつでも相談できる環境づくり」に取り組んできたため、今回の数値は教職員にとって嬉しい限りです。今後も継続して取り組んでいきたいと思っております。

9 学校は、子どものことについて連絡や相談をした際に丁寧に対応している。

93%の保護者が良好と考えており、昨年度よりも5%高くなりました。今後も子どもたちや保護者の気持ちに寄り添いながら、教職員連携して見守り、誠実で丁寧な対応を心掛けていきたいと思っております。

10 学校は、子どもの安全や事故防止に力を入れている。

87%の保護者が良好ととらえています。これからも定期的に施設・設備点検を行い、子どもの安全を第一に考えた環境整備を引き続き取り組んでいきます。

11 学校は感染症対策に努めている。

90%の保護者が良好ととらえています。今後も国や県、市の方針をもとに引き続き取り組んでいきます。

12 学校は、地域行事に協力的である。

今年度も感染症対策のため、例年通りの参加ができませんでした。地域との連携は学校運営協議会とも協議しながら進めていきたいと考えています。

13 学校の様子を学校・学年だよりやホームページ、懇談会等で知ることができる。

93%の保護者が良好ととらえ、昨年度同様高い数値ができています。今年度は例年通りに学習参観や懇談会を行うことができ、多くの保護者の皆様に参加して頂くことができました。今後も引き続き、子どもたちの様子を同様に伝えていきたいと思ひます。

参考1 学校のホームページを閲覧する。

47%の保護者が「よく閲覧する」との回答でした。行事の様子だけに限らず、給食の写真や普段の授業、休日に行われた部活動の様子など幅広く更新していますので、ぜひご覧ください。

参考2 子どもは、本に親しんでいる。

良好49%で昨年度よりも1%低く、「家庭学習や読書を進んで行っている」と回答した児童も65%と昨年度から4%減少しました。家庭生活だけに限らず、授業の中でもタブレット学習が増えきたことも要因の一つであると考えられます。西小では「おはなしポケット」や授業の中での図書室利用などで本に触れる機会を今後も時間をとっていききたいと思ひます。

参考3 湖北台中区（または西小区）では、小中一貫教育の充実に努めている。

今年度より「学校運営協議会」を市内小中学校に設置し、中学校区の地域や保護者の方と連携して子どもたちのためによりよい学校づくりの推進に取り組んでいます。今回のアンケートでは「あてはまる」が44%と低いですが、地域と共に子どもたちを見守り、育てていく学校づくりに励みたいと思ひます。

*保護者自由記述

遊具について	<p>○ ターザン山で遊ばせる事がとても心配です。丸太がガタガタしている事や、高さがあるので落下した時に大怪我になる可能性があるように思えます。遊具自体も古く、あちこちに劣化が見られて、いつか事故が起きてしまうのではと見る度に不安に思ひます。ふざけて押し合いになったり、故意でなくてもぶつかって頭から落ちたり骨が折れたり、そんな事が起こる前に撤去や改善をしてもらえたらなと思ひます。</p> <p>○ 1年生のときに校庭にある遊具から出ているネジで足を怪我することがありました。見ていると古くなってきている遊具や備品もありそうなので見直しや定期的な確認をしていただきたいです。</p> <p><回答>校庭の遊具については、月に一度の定期点検と年に一度の業者点検をしています。今年度はターザン山の杭の整備や土の補強を行いました。これからも点検を定期的に行い、子どもたちの遊び場を確保しつつ、整備していきたいと思ひます。</p>
教職員について	<p>○ 子供に対して先生方が理解していただいているので、預けている側としてとても安心しています。子供に合った授業の進め方や話し方をしていただいているので、これからも引き続きひとりひとりに合った授業の進め方をお願いしたいと思ひます。</p> <p>○ 子供の気持ちができる先生方が多いので、安心をして学校に預けられていると思ひます。引き続き子供の授業や生活をご連絡して欲しいと思ひています。</p> <p>○ 最近の教員は前の教員ほど対応が良くないし相談しても微妙。面倒なんだろうなと感じる。</p> <p><回答>いただいたご意見は真摯に受け止め、これからも教職員連携し、保護者の皆様と共に子どもたちを見守っていききたいと思ひます。</p>
環境整備について	<p>○ 令和3年度では、校庭の整備が整っていると感心していた。しかし、令和4年度では校庭の外堀に草が大人の腰丈くらい茂っていた。子供達が草むらで虫取りをした際、缶や割れたガラスやゴミがあったので驚いた事が何度かあった。雑草を処理することで危ない物を見つけやすくなるので校庭の整備をお願いしたい。</p> <p><回答>ご意見ありがとうございます。定期的な見回りを行い、環境整備を行っておりますが、教職員だけでは手が回らない時期があり、今年度は多くの地域や保護者の方がボランティアで除草作業を行っていただき、大変感謝しております。また、月に一度「10時だよ！全員集合」という環境整備ボランティアを第3水曜日(学校行事によっては第2水曜日)に行っております。学校便りでもお知らせしておりますので、ぜひ多くの方のご協力をお待ちしております。</p>

お忙しい中、アンケートにご協力いただきありがとうございました。今回の内容等を踏まえ、子どもたちが安心して学校生活を送れるように教職員一同、力を尽くしていきたいと思ひます。